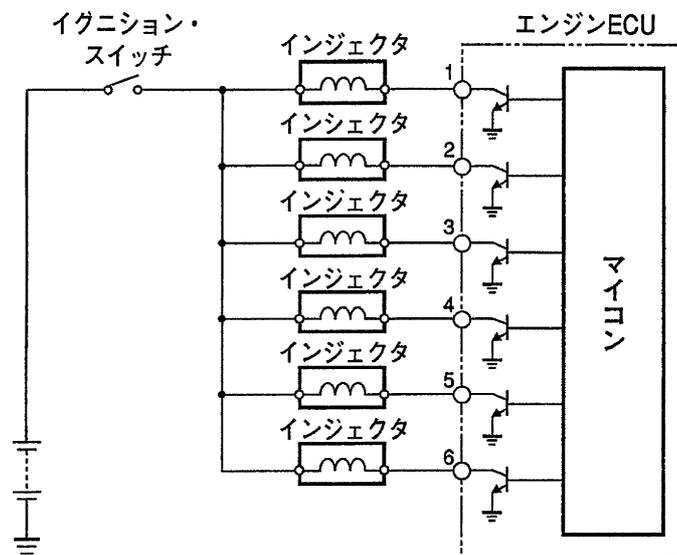


[No.34] 「エンジンが不調である」という自動車の点検方法に関する記述として、**不適切なものは次**のうちどれか。



- (1) エンジンが振れていたなので、パワー・バランスを実施し、不具合気筒の判別を行い、不具合気筒についてインジェクタの作動音、スパーク・プラグの火花、圧縮圧力を点検した。
- (2) インジェクタの作動音がない気筒についてはインジェクタのコネクタを外し、図を参考にして、イグニッション・スイッチ ON でコネクタの+側配線の電源電圧を点検したところ 0V であったので、インジェクタ単体の抵抗点検を行った。
- (3) インジェクタ単体が正常であるにもかかわらず作動音がない気筒については、図を参考にして、イグニッション・スイッチ ON 時のエンジン ECU 端子電圧を点検したところ 12V であったので、エンジン ECU の点検を行った。
- (4) エンジン ECU の O<sub>2</sub> センサ信号の電圧点検を行ったところ 1V 一定であったので、リッチの故障探求を行った。